

# 弓削通信

発行責任者  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072



## 理想があるから進んでいる 夢があるから生きている

今年の『広報ゆげ』一月号に年男、年女へのインタビュ―がある。『弓削町について思っていること』という質問に、大正十一年生まれのKさんは、福祉の充実・医療施設の整備を、昭和十一年生まれのYさんは、弓削に住めば後は安心と言われる環境や施設の充実化、女性のKさんは早く老人ホームを計画して頂ければ安心、と述べている。

【弓削町の将来像】

福祉の町	30.2%
住宅中心の町	17.3%
遊べる町・リゾートの町	17.8%
商工業の町	12.0%
農林漁業の町	10.4%

【高齢者福祉の考え方】

若者の定着と高齢者福祉をむすびつける	28.5%
高齢者福祉施設を誘致して福祉の町づくりの推進	38.1%
民間福祉施設の誘致	4.1%
在宅福祉充実の方向	16.1%

●弓削町総合計画策定の参考のために行った住民意向調査によると、住民は福祉の町づくりを望んでいます。しかし、住民のいう福祉の町とは自分たちがよいサービスを受けなければならないと云うだけでなく、積極的に「福祉サービス」を売ることで、町として成り立ってほしいという「福祉の町」をイメージしているのではないかと。「高齢者福祉の考え方」に対する回答は、そう読めるのではないかと。

●これに対する助答は、「そう出来れば理想かも知れぬが土地、人、財力の問題があり、ひとりよがりでは出来ない。本町は在宅介護を柱と

向」を選択し総合計画を策定した。  
昨年十二月の定例議会でも、一般質問にたった平山は、この点に関して次のような質問をした。  
●弓削町総合計画策定の参考のために行った住民意向調査によると、住民は福祉の町づくりを望んでいます。しかし、住民のいう福祉の町とは自分たちがよいサービスを受けなければならないと云うだけでなく、積極的に「福祉サービス」を売ることで、町として成り立ってほしいという「福祉の町」をイメージしているのではないかと。「高齢者福祉の考え方」に対する回答は、そう読めるのではないかと。

### 大きな子供

大田日本と言われる最近の我が国の政治家や企業家、あるいは識者と言われる人々の中には、大きな子供とも言える。戦前、私が公務員として外国の老村長(水師菅李さん)と会ったとき「日本人は心が良いが目先ばかり考える。日本人は好きだが日本政府は好きではない」といわれた。中国、ソ連、日本と三国の政治に接した村長の直言である。

### 天地人

島田 英好  
「日本人を殺せ」の犠牲に  
初め歓迎、後で排日暴動が起る。大きな子供、未だに日本は大きな子供の面を繰り返しているのでは無かるうか。  
大事業とか大発明と言われる成功した人々でも、投資を取り返そうと性急に利益追求に意を燃やすようでは、精神が幼いと言われても仕方がないのである。

## 「子どもの権利条約」

第28条～第31条

教育のための規律が子どもを押しつぶしてはならない

つてなあに? ㊦



28

だれでも学べる、学びたいんだ

29

教育は子どもたちが豊かに発達し、幸せに生きていく力を身につけること。

人間らしい豊かな発達を求めて学びましょう

## 生活のゆがみ度

① 1年以上、映画を観ていない。  
② 12時前に眠ることはほとんどない。  
③ 朝ごはんはいつも食べない。  
④ 親と話し合いを最近していない。  
⑤ 今日が何日なのかよくわからない。  
⑥ 今、熱中しているものが何もない。  
⑦ 親友と話す人がいない。  
⑧ インスタント・レトルト食をよく食べる。  
⑨ 外で遊ぶことはほとんどない。  
⑩ ひとりで寝ている。

小数者、先住民の文化と権利を大切にしよう  
弱い立場の民族とも尊重してつきあっていきたい。

31  
もっとゆとりと、遊びと、文化と、芸術を  
子どもの発達に欠かせないのは、休息、余暇、年齢にふさわしい遊びやレクリエーション活動、文化生活や芸術活動に参加するなど。

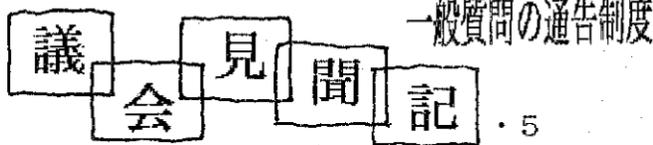


「要するに皆が仲良くするための基本だから相手の嫌がることをしなければいいのよ」  
「子供が生きていくための必要条件を満たすのは国の責任。だからできることをぜんぶやるのも国の役目。国はがんばってほしい」  
これは子どもが訳した権利条約です。

# 定例議会でのみ行なわれる『一般質問』、議員とすれば傍聴人が多いほうが張りがあります。

平成七年十二月十五日 第七回定例会が開かれました。弓削通信で議会があることを知って来たという人もいて、今回傍聴人は5人。議員とすれば傍聴人が多いほうが張りがあります。もっと関心をもって頂くには、法にもとずく「告示」だけでなく防災無線を使っての放送はききと効果あると思います。

ちょっと能書を言います。議員の質問とは、行財政全般にわたり執行機関(町)に疑問点をただし、その所信の表明を求めるものですが、もっと拡大解釈をし、町民一般にとっても議員を使って同じことが出来る機会だと考えま、



しょう。上からの政治に対して下からの政治とでも言いましょうか。特に定例会でのみ行なわれる『一般質問』は議員にとって晴れ舞台。その権利を使うも眠らずも、もちろん各議員の見識であり自由であるわけですが、町民にとつては、願いが質問となって飛び交う会議は望ましいものではないでしょうか。それを議員だけにハネ任せず、会議の傍聴も大切な政治参加、と考へたらどうでしょう。

そんな大事な質問ですから執行部にも十分準備させるため、質問の『通告制度』がとり入れられています。簡単に言えば「こんど何それについて聞くぞ」と、あらかじめ手のうちを明かしておくわけです。

町長に、我々の通告している質問の「答え」になることを、先見の明ある執行部の長として、議員ごときが考えるようなことは、とくに手を打ち、あるいは打ちつつあると言わんばかりの所信表明。質問に対する答えとして受け取るなら、結果的には同じことですが、こういう表明の後では、すでに答えのわかっている質問を繰り返す羽目になり、なんとも間が抜け、さまたげが悪い。責任は、もちろんあしらわれている議員に在ります。以下は泣き言です。今回もヤラレてしまった。

こうなれば、町長もあらかじめ議会に対して所信表明を提示し、そのうえで一般質問の通告をうけよ、と次の機会には言うつもりです。先輩、同僚議員の知恵も拝借し、なんとか緊張感を保っていきたいものです。

## それでは本題の一般質問。

今回は一般質問に泉議員、土居議員、平山。関連質問には浦野議員が立ち、特に土居議員の学校給食に関する質問に、教育長が職務怠慢を認める一幕もあり、途中で帰られた傍聴人は徐々に緊迫感ある会議をみそこなしたことになりました。

なお理事者の答弁については各議員にお尋ねください。平山の質問は例によって数ばかり多い十問。とても全てを詳しくかけないので、質問事項の羅列。その中の一つを今月の意見として巻頭言に書いています。現時点では理想論だとして片づけられたものです。皆さんの意見はどうでしょう?

- ①弓削大橋の開通に伴うバス運行の開始いつからか
- ②佐島渡船の廃止はいつからか
- ③弓削汽船(青丸)はどうなるのかの三点。
- ④土居議員の質問の主なものは
- ⑤学校給食センター立て替えとその具体的内容について
- ⑥九月定例会でセンター設計費が計上承認されたが、その後計画の具体的内容がちょっとわからない。給食運営委員会メンバーの、条例で定められた議会議員の欠員をそのままにしていることも含め、委員会は機能していないのではないかとこの質問。

- ⑦町長の言う積み残しの課題とは具体的に何か? (答: 養老園)
  - ⑧議会報発行のため専従職員増は出来ないか (答: 養老園)
  - ⑨古里への提言懇談会の活動状況は (答: 養老園)
  - ⑩老人福祉行政について (答: 養老園)
  - ⑪佐島小学校の統合と跡地の活用について (答: 養老園)
  - ⑫本居長世記念事業費の内訳は? (答: 養老園)
  - ⑬小学校長の出番が無かったのは (答: 養老園)
  - ⑭給食センター設計の進捗状況は? (八年度事業でやる)
  - ⑮CATV加入者の現況と此からの計画について (現: 五ヶ丘)
  - ⑯情報公開条例案は? (案中)
  - ⑰住民から寄せられた質問。
- 頭熱足寒町議・平山和昭・記

本居長世記念事業に係る経費計算表

講師謝礼、出演料等	2,277,124円
講会場設営、ポスター等	691,019円
音響、照明装置委託料	471,678円
(小計)	3,439,821円
本居長世の碑	6,000,000円
合計	9,439,821円

公職の候補者は(なろうとする者、公職にあるものを含)選挙区内にある者に対して答礼のための自筆によるものを除き年賀状 暑中見舞いなどの挨拶状(電報なども含)を出すことを禁止されています。公職選挙法・第百四十七条の二(挨拶状の禁止) 違法行為のない選挙が、明るい町の第一歩です。

冒険者たち 島嶼探検の冒険

東京芸術座公演

因島おやこ劇場 第22回例会

2月15日(木) 開演 18:30

因島市民会館大ホール

会員外協力券 2250円

因島おやこ劇場 因島2-4166

坂本長利 一人芝居

土佐源氏

宮本常一聞き書きによる

橋の下で老人は向われるまに、に語る。...

坂本長利一人芝居「土佐源氏」 第十回記念いのしき公演

1月23日(火) 因島市民会館中ホール 開場 18:30 開演 19:00 全席自由 2500円

眼鏡

「アンネの童話(文春文庫)を読んだ。自由を求める精神が、奪われた自由を物語に書き、書いている間は自由な世界に生き、もし生きていければ六七才のアンネ・フランク。でも彼女は永遠に一五才の少女のままメッセージを発し続ける。どうやら人間は死んだときから、その人柄が永く固定されるものとみえる。そうだとすれば、名を惜しむ心意気には理由がつく。(平山)

義務教育の中に組み込まれていないピアノ教育。それなのに幼稚園や小学校の教諭になるための養成機関では必修科目となっている。

次回は、日本の文部省教育が置き忘れた音楽教育の中心についてふれてみたい。

(尾崎由紀子)

サウンドハウス

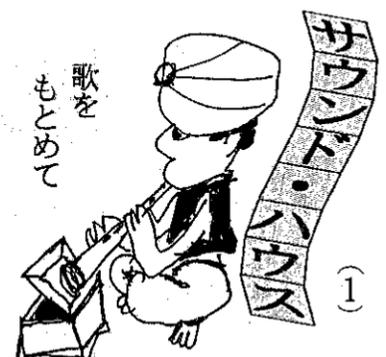
歌をもめて

「家庭を持ったら、近所のチビ子たちを集めて絵本を読んだり、歌を歌ってあげたりして過ごしたいな」と私は高校時代、学級日誌に書いたことがある。

いざ結婚してみると、見わたせど、近所に子どもは姿は目に入らない。

十三年まえ、広島市内の幼稚園に勤務していた私は、妻サイドの単身赴任だった。まもなく退職して島の暮らしが始まった。二人の子どもに恵まれ、そのあいだいろいろなお母さんたちと知り合いになれた。気がついたら家の中に、チビ子が数人集まって、歌と絵本の世界がくり広げられていた。その頃、あるお母さんに「ピアノを教えるはどうですか」とアドバイスしていただいた。それが家がサウンド・ハウスと化すきっかけだった。

それから私は婚家の援助のもとで、音楽学校で研究生として勉強させてもらうことになった。



# 弓削通信

発行責任者  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072



## 理想があるから進んでいる 夢があるから生きている

今年の『広報ゆげ』一月号に年男、年女へのインタビューがある。『弓削町について思っていること』という質問に、大正十一年生まれのKさんは、福祉の充実・医療施設の整備を、昭和十一年生まれのYさんは、弓削に住めば後は安心と言われる環境や施設の充実化、女性のKさんは早く老人ホームを計画して頂ければ安心、と述べている。

【弓削町の将来像】

福祉の町	30.2%
住宅中心の町	17.3%
遊べる町・リゾートの町	17.8%
商工業の町	12.0%
農林漁業の町	10.4%

【高齢者福祉の考え方】

若者の定着と高齢者福祉をむすびつける	28.5%
高齢者福祉施設を誘致して福祉の町づくりの推進	38.1%
民間福祉施設の誘致	4.1%
在宅福祉充実の方向	16.1%

向」を選択し総合計画を策定した。昨年十二月の定例議会で、一般質問にたった平山は、この点に関して次のような質問をした。

●弓削町総合計画策定の参考のために行なった住民意向調査によると、住民は福祉の町づくりを望んでいます。しかし、住民のいう福祉の町とは自分たちがよいサービスを受けなければいけません。サービスをもっと積極的に「福祉サービス」を売ることで、町として成り立っていくという「福祉の町」をイメージしているのではないかと。「高齢者福祉の考え方」に対する回答は、そう読めるのではないかと。

例えば有料老人ホーム、長期滞在型ホーム、ターミナルケア、医療施設、良好に保たれた自然、いわゆる本来の意味でのリゾート。そういう中であって医療施設などの利便も受けられ、そこに働く若者も定着する、そんな町をイメージしているのではないかと。理事者の見解を伺いたい。

●これに対する助答弁は、「そう出来れば理想かも知れぬが土地、人、財力の問題があり、ひとりよがりでは出来ない。本町は在宅介護を柱と

し、町内の人を第一義、町外の人のことは第二義と考えている」でありました。

『広報ゆげ』はいつも意見を募集中です。「理想のポイント」についてどんだん投稿しもし載せてくれなかったら、弓削通信へどうぞ。

## 大きな子供

大國日本と言われる最近の我が国の政治家や企業家、あるいは識者と言われる人々の中には、大きな子供とも言うしかない人がいる。

戦前、私が公務員として外国の老村長(水師營李さん)と会ったとき「日本人は心が良いが目先ばかり考える。日本人は好きだが日本政府は好きではない」といわれた。中国、ソ連、日本と三國の政治に接した村長の直言である。

## 天地人

鳥田 英好

戦時中の昭和二十年、ラングーン最後の守備および在留邦人の脱出部隊長として任命され、四月末どうやら全員揃って脱出できた。部隊編成は混成大隊だったが、現住民は日本軍を各地で迎えてくれ、日の丸の立った部落への襲撃は殆どできなかった。

初め歓迎、後で排日暴動が起ることなど、未だに日本は大きな子供の顔を繰り返しているのでは無かるうか。

大企業とか大発明と言われる成功した人々でも、投資を取り返そうと性急に利益追求に意を燃やすようでは、精神が幼いと言われても仕方がないのである。

## 「子どもの権利条約」

第28条～第31条

教育のための規律が子どもを押しつぶしてはならない



28

だれでも学べる、学びたいんだ

29

教育は子どもたちが豊かに発達し、幸せに生きていく力を身につけること。

人間らしい豊かな発達を求めて学びましょう

## 生活のゆがみ度

1 1年以上、映画を観ていない。

2 12時前に眠ることはほとんどない。

3 朝ごはんはいつも食べない。

4 親と話しやすい話を最近していない。

5 今日が何日なのかよくわからない。

6 今熱中しているものが何もない。

7 親友としゃべる人がいない。

8 インスタント・レトルト食をよく食べる。

9 外で遊ぶことはほとんどない。

10 ひとりで寝ている。

小数者、先住民の文化と権利を大切にしよう



31

もっとゆとりと、遊びと、文化と、芸術を

「要するに皆が仲良くするための基本だから相手の嫌がることをしなければいいのよ」「子供が生きていくための必要条件を満たすのは国の責任。だからできることをぜんぶやるのも国の役目。国はがんばってほしい」これは子どもが訳した権利条約です。



# 弓削通信

発行責任者  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072



左上の文章は『広報いんのしま』平成8年3月号に載ったもので、まったく同感です。  
「はなむけの言葉が」未来の艱難をばかり思わせるようではそれこそ出鼻が挫けてしまいそうです。ここはやはり気宇大きくあるいは、折にふれ思い出しているは心安らぐ言葉を贈りたいものです。  
弓削通信も、この春卒業するみなさんに「はなむけの言葉」を贈ります。

## 卒業するみなさんへ

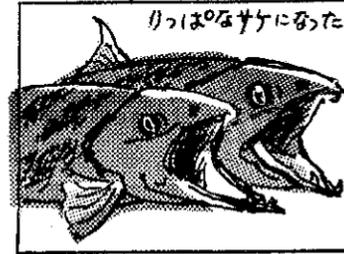
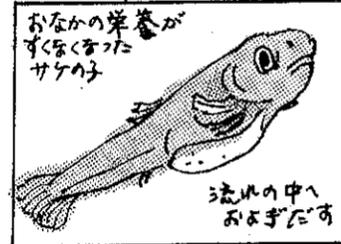
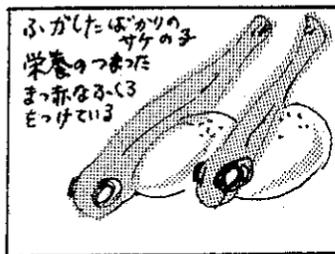
### 編集後記

「皆さんは今まで温室の中で大事に育てられてきました。これからは、社会という大きな畑へ出て、寒い日も暑い日も生きていかなければなりません」  
たしかこんな内容だったと思う。卒業式に買った人がいた。しかし、今思えば、はなむけの言葉にあんなことを言うなんて、まったく気の利かない人だったのだなと思ってしまう。  
この春島を出て行くあなたへ、今まで育てられてきたことは、都会の豊富な情報や商品などよりもっともっと大きなこと。だから、あなたの存在自体が価値あるものなのです。気負う必要などないし、自分のできる範囲のことを自分の力でやればいい。

## この世をば..... 1にまごころ 2に元気!

卒業するみなさん、おめでとう。  
私たちの弓削町には保育園から大学までそろっていて、瀬戸内海のまんなかにもそんな小島があることが一つの驚きです。都会の人は皆そう言います。  
あなたたちは、そのような良い環境に生まれ育ったことで幸運でした。  
あたりまえのことですが、人間は生まれ育った環境に大きな影響をうけます。もちろんほかの動物や植物、いえいえ、あらゆる生き物がそうです。ですから、恵まれた環境に生まれ育つのはそれだけでも大きな宝もの手にしていることになるのですよ。  
みなさんはテレビかなんかで鮭(サケ)の赤ちゃんを見

たことがあるでしょう?  
サケの赤ちゃんは大きな袋をおなかにかかえて元気よく泳ぎ回っています。あの袋にはいったい何が入っているのでしょうか?  
じつは私はあの中に大きな立派な鮭が入っているのだと思っているのです。なぜかというと、ちからのよい赤ちゃんが、自分で食べ物を取れるようになるまで育つための栄養や、危ない目があったらどうすりゃいいかという知恵



生き物が生長するというのは、新しい環境で生きられるように体や心が変わっていくことです。たくさん違った環境や、色々な意見を知って体や心が変わっていくのを学ぶとも言います。  
林 竹二という人のことばに有名ながあります。  
「学ぶとはいつでも何が始まること。学んだ証はただ一つ、何かが変わること」とい

うものです。  
彼はまた、卒業生へのはなむけのことばのなかでつぎのようなことも言っています。  
「卒業式、あるいはそれに代わるもの。一日で大学生活のしめくりをつけようという考え方は大きな見間違いであった。大学を出るものは卒業証書よりもっと大事な何かを身につけてそこを出てゆかねばならないのです。諸君が現場に出て、何年か教師としての苦しみとよろこびを経験した後、もう一度話し合う日がくることをたのしみに待ちたいと思います」  
この春、卒業する君たちはきっと大海原をジャンプ

しながら旅する銀色の大きな鮭のように成長するでしょう。どうか広い世界を見、そしていつの日にかまた、思い出の故郷の海に帰ってきてください。ふるさとには、いつでもあなたたちのスイートホームであり、あなた達に学ばんと、みんな楽しみにしているのですから。  
弓削通信発行者 平山和昭

## 「子どもの権利条約」

第37条～第54条

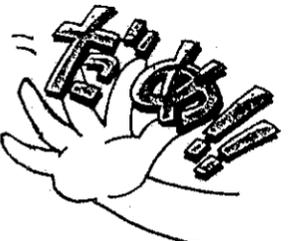
子どもにやさしい気持ちをもって!

つてなあに? ㊦

### 第37条 自由を奪われた子どもに優しく



この地球から戦争そのものをなくさなければなりません。



### 第38条

戦争で死にたくない、戦場に連れていかないで

### 第39条

犠牲になった子どもを救い、社会にとりもどそう

### 第40-41条

子どもの味方になる裁判と法律。

子どもを裁くときは、とくにいい法律があれば残そう、ひき継ごう



この欄は労働旬報社刊「WHAT'S? 国連 子どもの権利条約」を下敷きにしています。

### 第42-54条

この条約を活かすため各国が実行しなければならぬことが42条～54条に定められています。すなわち条約の内容を大人はもとより、子ども達に広く知らせること。国連に監視のための『子どもの権利委員会』を作ること、この条約を批准した国は実行しなければならぬこと、国の取り組み内容を2年ごとに権利委員会に報告の義務があることなどです。どれもこれもしごく当たり前のことですが現実には「なかなか」です。日本国ではさらになかなか...。政治家は政争に明け暮れて路遠し。(このシリーズは今回で終了です)

# もう一人の自分

人には自分の中にもう一人の自分がいる。物は透明でない限り表と裏がある。自然や球には中と外はあるが表と裏はない。

自分は一個であるがその生活を考えて自分の中に別なもう一人の自分がいるように思う。何かの時に迷いを感ずるのは其の証拠であり、善人とか悪人とか言う問題とは別である。

## 天地人 ⑩

島田 英好

他人との  
斗いや協力は表面に行動として現れるがその前に自分の自分の自分との闘いがあり、その結果が表に出るのだと思う。だから悪いことや失敗が一度あったからとそれだけで人の全部を評価するのは適切ではない。

良いと安心していて悔いの生じることも多いことからわかる。過疎だ老化だと騒ぐ前にもう一度その裏側から覗いてみることも大切である。人間生きていく限り意味があるのであり、諦めて自分を見限らない限り必ず社会の何かの役に立っている。子供、病人、老人等何かと役に立たないときめつけている人も居るが、どんな状態でももう一人の自分を探してみる心が大事ではないかと思う。表の自分だけを  
考えず、  
役に立て  
るもう一  
人の自分  
が居るこ  
とを信じ、たとえ寝たきりでも心は寝たきりでないもう一人の自分が頑張ればよいではないか。  
自然は全ての人に平等に幸福を与えようと待っている。其をもう一人の自分に掴まえてさそうではないか。自然や環境は協調すべき味方で、真の競争相手は自分の中のもう一人の自分である。(八五才)

1991年6月15日、「弓削通信」第1号を発刊しました。当時、弓削大橋の橋脚工事が開始され、それが今月18日に開通式の運びになりました。



### 双眼鏡

ゴルフ場開発の是非を巡っての激しい対立のあと、バブル経済の崩壊とあいまって計画は頓挫しましたが、行政主導型の地域開発、経済振興策の何たるかを考えたとき、住民サイドからもちやんと意見を表明しなければ不信と反目の下地が解消されることはないと思いました。

いまの政治形態は、便宜的にそうなっているだけで、いつの時代にも変わってならないのは主権在民ということですから。主役は国民県民市民町民村民地域住民だという認識、そして主張ではないでしょうか? 個人主義と利己主義の違いのわかまえる大切で、「ほんとうの豊かさをとめて」という発刊のことばは、私の自然観、開発観を読者の皆さんに批判、批評してもらい、それを紙面に発表することで住民からの意見表明の場にならないかと思ったのでした。それゆえ『投稿紙』と規定しました。以来五年、基本を変えていくつもりはありません。

### 3月定例議会

## 議 見 聞 記

平成八年、弓削町議会第一回定例会が、三月十二日(十二日の会期で開催されました。初日は六期目の木下町長の諸般の報告、一般質問、助役、収入役の選任および十議案(補正予算その他)の審議ならびに八年度一般会計予算ほか十会計予算の上程、説明がありました。

新年度予算案は二十一日から再開される会議にて本格審議されます。

今回は本紙の締め切りの関係で一般質問の紹介だけ。なお助役には尾玉幸治郎氏収入役には田坂與紹氏がそれぞれ選任同意されました。

一般質問には土居、平山両議員が立ちました。平山の質問は次のとおりです。

①公民館施設の運用(貸し出し)については住民に対して不公平な取り扱いをしているのではないかと②保健婦の突然の退職理由と後任人事および将来への展望について③情報公開条例と行政手続き条例の策定の進捗状況について④弓削大橋開通に伴う交通機関について⑤議会終了後勤務時間中における町幹部と議員との懇親会の形態を改めたらどうか。

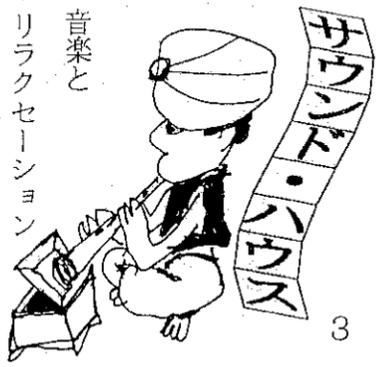
《次の議会は3月21日からです》

### たった1枚の紙面ですが。

せんが「私はだれそれを支持する」と表明することをほはかかるような、日本全土を覆っている政治風土の影響はまだまだ根強いようです。

おもしろいことに、いま後進的、保守的と思われる地方の小さな自治体から民主主義らしい活発な動きが出てくることです。誰のための自治体かに目をむけ、損を承知で身を挺する人たちが増えてきたということでしょう。

ともあれ「弓削には役者が揃うておるのお」と言われるよう奮ってのご投稿を期待します。(平)



男性は「ちょっと一杯飲もうや」で人とのふれ合いができる。もちろん女性も井戸端会議なるものがあるが、一見無駄そうにも見えるそれらの行為もリラクセーション(くつろぎ)として役だっている。

最近「やすらぎの音楽」とかいふコンパクトディスクが発売されている。以前、私が出かけたコンサートや映画会の会場で、そういうCDに出会ったことがある。

確かに刺激的ではない。しかし「凄」いのだ。どこかどう「凄」いかと言えば、ことばで説明しにくい。しかし、あえてするならば、疲れていればいるほど、あるいは精神的に落ち込んでいいる時ほど、より心の奥底へ響き渡る。魂を真綿でくるんで暖めてくれるように心地良い。

中でもハープの吉野直子の奏でる響きは心に優しい。サントラ盤で「!」と思ったのが「ガイアシンフォニー第二番」。このCDには実に十八セクシヨンの曲や音群が入っている。これらの曲との出会いは、恋人との出会いにも匹敵する。自分の欲するとき愛する甘いささやきを聴くことができる、という感じ。

幸せは、感じ方次第なので、すから音楽も自由気ままに楽しめると思ふべし。

(尾崎由紀子)



「弓削通信」第一号に載せた、ききみみずきんのお願ひ

■投稿についてお願い  
形式・分野・テーマは自由  
四百字が目安。(集書でも可)  
編集上、主旨を変えない範囲の  
短縮があるかもしれません。  
連載先の電話、氏名、お年は  
お書き添えてください。  
掲載時のペンネームもしくは  
名の希望もお忘れなく。  
たのしいイラストや詩なども  
歓迎。原稿料はありません。  
■宛先  
愛媛県越前町弓削町上生三三八  
平山方 弓削通信

- 島ごと美術館の 作品設置を完了。瀬戸田町の各地に、せとだビエンナーレの野外彫刻がある。なんだろうと思えばそれである。
- 第十三回因島高 校吹奏楽部の定期演奏会が開催される。市民会館にて三月二十四日十三時。協力会費四百円、小中生は二百円。
- 大三島 芸予諸島の史跡文化財分布地図が瀬戸内海文化研究所から発行された。西瀬戸自動車道周辺の違った魅力が楽しめる。087-2319
- 岩城 岩城村はすべての人々が差別することもある。豊かな村の実現と恒久化のため人権尊重の村宣言した。
- 魚島 豊かで住みよい村づくりに取り組み魚島村は全国町村会から優良町村として表彰された。県下初のCATVなドユニークな施策が認めらる。

# 弓削通信

発行責任者  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

去る四月三日、弓削町CATV(ケーブルテレビの略)が開局しました。地理的条件から愛媛県でありながら愛媛県側のテレビ放送が入らないという家庭も多いなか、本土地域との情報格差の是正、生活レベルの向上、行政サービスの効率アップ、新たなコミュニティづくり、福祉の充実そしてCATVを活用したソフト面でのまちづくり、を目標に掲げ、平成五年度に導入を計画し、もう開局です。

近年における電子機器は、日進月歩と云うような表現では追いつかないほどのスピードで進化しています。精神的に器用な人は、ほとんど日常生活に取り入れ、やや古風な人は「懐疑」を当面のバリエーションにしているありさまですが、やがては取り込まれるでしょう。

今月は、世情はやっている言葉「情報」についてちょっと考えてみましょう。「言葉」を定義するのはたやすいことではありませんが、情報という言葉はどう定義されるのでしょうか？

ある事柄に判断を下したりある行動を起こしたりするために必要な事実の数々、ともいえるでしょうか。正しい判断を下すための正しい知識とは、その事実が本当か嘘かでその価値が定まるのは当然のことです。

## 『情報の力』を考える

嘘の事実の情報、一部真実を隠された事実の情報、そういうものがいわゆる「情報」として提供された場合、我々が正しい判断を下すのはまずむりでしょう。

オーム、TBS、住専、薬害エイズ、町内にも似たようなのがあります。

たとえば、福祉サービスを受けている人たちや、その現場の人たちから大きな信頼と期待を寄せられていた保健婦の突然の退職とか、筆蹟は本人のものではないと鑑定された署名のある「弓削町ゴルフ場開発同意書」が現に存在しているのに「偽造はありえない」とのコメントをマスコミに発表した町長(菅原)の感覚とか。

これらはみな嘘を含んだ情報のもたらした混乱であるように思えてなりません。これは、事に関わり真実を知るものが、臆病かつ卑怯であれば必ず将来に禍根を残す類の出来事でもあるのです。

この地の人々がこのような情報に翻弄されるような事態が続くなら、せつかくのCATV導入目標の実現は更に遠のいてしまうはずで

別の言い方をすれば、それ情報だ、やれ情報化社会だと山のように情報を積み重ねても、受け取る側にそれらを捌く能力、真実を見極める洞察力、それらを識って自らの行動を律する力を

「情報」『学ぶ』『表現』そして『かわる』このサイクルが地域社会の中に確立されてはじめて、弓削町は世界に向けての情報発信の基地といえるのだということを、みんな意識しよう。そしてこの機会に、まず私たちの日常生活の中で情報の発しかた、受け取り方、伝達の仕方をみなおしてみようではありませんか。

ほんの読んでみましたか。本よんでみませんか。

賢治の学校 著者 鳥山敏子 種サマエ蔵 千五高 六年正月五百綴

宮沢賢治生誕百年とかで静かなブームになっている。賢治の作品集、研究書は星の数ほどあり更に増え続けている。まるで百武誓星の尾のように、賢治という光輝に連なるものは後を絶たない。しかし私のような一介の読書子にとっては星の数ほどもある関係図書のうち、生涯出会うのはほんの数冊、多くて十数冊ほどだろう。もちろん



宮沢賢治・作 ますみらひろし・翻画 「ゆきわたり」より

この数字になんの根拠もない。よりどころは乏しい体験のみ。その乏しい体験から、大胆な仮説を恐れ気もなく言い立てるのが素人たるゆえんであり、素人の特権であり、そして素人の楽しみでもある。それを大いに楽しみたい。

さて、星の数ほどいる賢治ファンの中から、百年目にしてはじめて賢治の思想と理想をうけつぎ、賢治として生きる実践を始めた人がいる。名は鳥山敏子(54才)。教師生活三十年の果て、日本の子どもをめぐる諸問題の根源は、結局のところ家庭に行き着くとする彼女にとっては、親に絶望するのは必然だったのかも知れない。やがてそのため職を辞し生きる勇気を失いかけた。

二十年以上も前から持っていた、あたらしい学校を作らねばという思い、過剰なカリキュラムで埋めつくされ、子どもを比較し評価し、余りにもよけいなことをやりすぎる今の学校ではダメだ、子どもたちは本来持っている天の才を察知できなくなっている、こんなことでは南方熊楠や賢治のような人物はもうこの国に現れないだろう、音楽家も芸術家も生まれぬ、そういう思いが彼女を絶望の淵に沈むのを食い止めた。その間、彼女にいつも寄り添っていたのが賢治だったろうことは想像に難くない。

彼女はふたたび賢治にまみえ、賢治の思想に勇気を鼓舞され、生きる力を取り戻し、賢治の理想を引き継ぐ決心をする。

何が彼女をそうさせたのか？ この本は入門書でも解説書でもない。賢治の作品を自分はどう読み、賢治の教え子達の話や自分はどう聞き、そしてこの本を書くことを含め何をしたいとおもっているのかを、やさしいことばで読者に呈しているのみである。

作者以上の的確さで書物の内容を伝える力は私にはもちろん無い。そこで今回は「賢治の学校」を読んできたある母親の感想を紹介するにとどめよう。

「賢治の学校」読みました。親としてかくしている本音を一突きされたような、それでいてほのぼのとした新鮮な気持ちを取り戻してくれたような、安堵感が残りました。

5A26(日) 18:30 因島市民会館 因島市民会館 楽しい劇、それは心の栄養、生の舞いあげ、感動をいげさ

弓削町 CATV 町長が主役! 町議会中継を要望しおしよ

初日に行なわれた平山の一般質問に対する理事者の答弁は概ね次のとおりです。

①公民館施設の運用(貸し出し)について。

この質問は、上弓削の福祉センター内の公民館施設(ホール)を、公民館法の規定を盾に町内のある宗教団体には使用許可しなかったのに、同じ法で禁止されている「特定の政治団体」にはその使用を許可したことについてたまたもの。

法を守るなら厳正に。しかし施設の少ない本町のような地域にあっては、町民の行なう公共性の高い催しに関してはおもっと柔軟な対応がなされしかるべきではないかという旨の質問です。

答弁の要旨。今後は申し出をよく吟味し、社会教育の理念に添う内容であれば許可していきたい。

②保健婦の退職について。

この質問は、唐突とも思える保健婦の退職の理由と、高齢者福祉事業を進めていくうえで保健婦の重要性をどの程度認識しているのか知りたかったので聞いたもの。

答弁は型どおり、本人の一人上の都合(老親の介護)。

★いろいろハナシは聞いてはいるが覆水盆にかえらずの状況なのでここまでである。しかし共に仕事をしてきた人達には良きにつけ悪しきにつけ思い当たるフシもあるはず。本気で福祉のことを考えれば今一度、得難い人物を失ったことに思い馳せ、能力ある人物が力を発揮できるように支援体制を用意するなど、関係者はもっと大人のビジネスマン集団であってほしい。

保健衛生班の認識では弓削町には保健婦三名は必要とのこと、ただいま募集中。

③情報公開条例と行政手続条例策定の進捗状況について。

検討中と聞いて半年たったので現状を聞いた。これもいまだに検討中だが、今年中には形にしたい旨の答弁にまで漕ぎつけた。

★情報公開条例の制定はすでに時代の趨勢である。制定もさりながら、その中身で自治体の質が判断される。難しい面も多々あるが頑張ってほしい。情報公開の目的は真に住民のための行政が行なわれているかのチェックのためである。「行政手続条例」というのは、簡単にいえば行政が行なう手続き(計画、立法の策定、処分、指導など)に関して、住民の知る権利と意見

平成七年度一般会計補正予算案、同特別会計補正予算案ならびに平成八年度一般会計予算案、同特別会計予算案は原案可決。金額等については「広報ゆげ」に載るので割愛。

議会見聞記 3月定例議会 編 7

平成7年度の議員平山の報酬等について収支報告します。議会、その他諸行事に出席した日は日当分を計上しています。

Table with 5 columns: 年月, 報酬と差引額, 支給額, 議会および参加行事・参考資料など, 支出額. It details the financial activities of a council member from 1995 to 1996.

を述べる権利、場を保障し、行政の独断行為を排し、大局的見地から住民参加の行政をめざし行政と住民との信頼関係を確保しようというもの。これは議会制民主主義(間接民主主義)の否定ではなく、まして直接民主主義への回帰願望でもない。ひとつの事柄をちがう視点から見ることにより良いものを、ということである。

④弓削大橋開通に伴う交通機関について。

この質問は現時点でのバス運行時間では不十分と思われるので見解をたずねた。答弁。バス時刻表については全てを満足させるのは困難だが、利用者の要望があれば検討はする。

★なれ親しんできた船便にとって替わるには、それなりの試行と実態調査は必要。そのことに関しては十分対処するつもりである。やるからには果敢に、かつ柔軟に。一日も早く不便さを解消すべく努めたい。住民の忌憚のない意見、感想、アイデアを朗らかに届けて実現しよう。一番必要な人が一番物を言うべきだが、そのために不利益な扱いがあってはならない。あるはずがない。少なくとも上鳥架橋全通までは船便は住民の足としてまだ重要な役割を担っている。今の事態ではバス便がふんだんで、明神、生名、土生の船便が十分確保されてこそ橋の

メリットといえる。便数を増やせば金もかかる。その金をどうするか。受益者一同頭を一つにして知恵を絞りました。

⑤議会終了後、勤務時間中にする町幹部と議員との懇親会の形態を改めたらどうか。

この質問は、昼ひなか勤務時間中に有給で議員と酒食を共にするのは、懇親も仕事とはいえ住民の目から見れば贅感ものだろう。(仲良きことは美德である)と知りつつもあえて)変えるべきではないかとたずねた。後ほど協議して決めた際の助役の答弁があり、議会最終日に「懇親会は必要。しかし、言われることももっともでもある」として町長と議長が協議の末、八年度から時間を改めることになった。(従来から費用は全て個人負担)

★その他特別会計予算審議では特に豊島コミュニティセンターへの一般会計からの助成金毎年約二千数百万円についてどうにかならないのかと今回も浦野議員の質問があった。が、結局は予算を通した。平山はぼんやりしていて具体的な改革案の用意ができなかった。次年度までには抜本的改革案か、もう予算を認めない(一人じゃどうにもならない)方向でよく考えてみたい。二千数百万円。大きいです。若いお医者さん一人くらいなら雇えるかも? あと全員協議会での報告事項七件と協議事項一件、その他、がありました。これに関しては次の機会に。(町議会議員・平山和昭)



小学校の音楽 尾崎由紀子

鍵盤ハーモニカをご存じだろうか。これは、現在小学校一年生が入学時、購入すべき楽器である。親も子も、この一つの楽器を手にすることによって小学校へ期待の胸をいっそうふくらませることだろう。

これは、小さな手のひらであって、実にさまざまな使い方、可能性が引き出せる楽器である。一つの曲をクラス全体で表現するのにも、幾通りものアレンジが楽しめる。「楽しむ」感動の意味を教師が分かり、子ども達に感じさせていくことが大切だ。それには、子どもの感性を刺激させるだけの教師の技量も必要になってくる。

歌も楽器もことばや音だけにとらわれやすい。きちんとうたえること、きちんと演奏できることを子ども達は要求される。

しかし、そのことばや音はどこからくるのか。それを伝えなければ子ども達の感性は育たないだろうと思う。「これから『ドレミ』をうたいましよう。弾いてみましょう」という表現を、「蝶々が今、花にとまりそうな感じであつたてみましょう」とか、「蛙が今、土の中から出てきて、地上の空気をいっぱい吸ったときの気持ちで」とか、表現力を高める指導を、小学校の音楽教育に望みたい。

双眼鏡

●今年四月二二日が弓削町島四国。年々、島外からの参加者も増え、この日ばかりはにわか観光地。観光地の悩みも体験する。橋も架かりこの行事も様変わり余儀なくされるだろうが、なにはともあれ老若男女、人として生きる喜びが素直に味わえる日がいっまでも続くよう祈ろう(平)



●取材旅行?のため5月号は休刊です。読書欄を復活させます。お気に入りの本の紹介をお寄せください。◎意見、主張等の投稿も大歓迎です。



(※表面より議会見聞記の続き)  
 行政改革をせよ、と「弓削町行政改革懇談会」が答申したとされるものも(懇談会の議事録は取っていないとのことなので確かにこうだとは言えないが)理事者が用意したものを追認しただけのものではないのか?  
 行革を本気で実施しようとするならば、町内さまざまな場所から上がってくる意見を、まず集めることから始めなければならぬ。大綱案を定めるにあたっても然り。委員会などで(あるいは本会議でもいいが)「案」の中身の改廃を含めた充分な議論をするべきです。  
 会議の進行をスムーズにするため、あえてそういう場を省略する

ような議会運営を、理事者と議会の「協力」と呼んではいけない。それを見越して我々議員も悪い、と自省と将来への希望を込めて、議長批判と理事者の見解を正したものです。答弁は簡単なものでした。当然です。みんな何をどうすればいいのかは承知しているのですから。  
 ②はCATVを  
 議場にいれるという趣旨のものでしたが、嬉しいことに今会議から実施されています。議長、町長の英断に敬服します。今後の課題は実況中継。これは町民みんなが要望すれば実現します。  
 ④はテトラポットの防波堤をいつまでつくるんか、という主旨のも

職業・主婦。つまり私は既婚女性で一児の母でもある。  
 世間一般の表現からすると専業主婦と言われるやからである。夫のサラリーだけが収入源で、家事育児にだけ関わっている。が、家事育児だけで日々過ごしているだけでもない。実家の仕事を手伝うこともあれば、友達のを片付けたり、人の足になったり、趣味に没頭したり、サークル活動や市民運動と呼ばれるものに参加したり、福祉ボランティアをやってみたり・・・  
 要するに金(ぜに)にならない仕事をもアクセクやっているもので、多忙を絵に描いたような有り様でもある。

「〇〇の会」「〇〇を考える会」「〇〇に反対する会」など環境・衛生・教育・文化・福祉、さまざまな分野でかなりの団体が何かの必要に迫られて結成され活動している。そこでの中心的な人たちは、大半は「主婦」と相場が決まっている。  
 団体には運営委員会なり、理事会なりはあっても、主婦それぞれ都合の折り合いをつけながら運営していくのはなかなか大変なことだ。果たして一人一人義務や責任を担って運営していけるものだろうか。

## 主婦軍団!

この金にならないというのは「仕事」とはちょっと違うニュアンスのものだ。  
 時間や労務の強要をされることがないし、義務も責任もない。子どもを引き合いにだしサポートしジュするのは簡単なこと、そうしなくとも自分の思い通りの係わり方はいくらでもできる。

たぶん、責任や義務が押しつけられるようなら、誰も運営なんて参加しなくなるに違いないが、「自覚して、自主的に義務や責任を担っていくから意義がある」と考えれば主婦だからという甘えも妥協もいけないうお遊びでやってもらっちゃ困ることにもなる。



この関係は便利である。とはいえ、自分では、どれも結構真剣にやっているつもりなので、時に人様にこういった態度を見せられると、腸(ハラワタ)が煮える思いをすることがあるのも事実だ。(これは、これは、私としたことが!)  
 社会人としてモノ申したければ社会人たるルールに則り自分の役割の遂行にも専念しサラリーこそ貰わないかもしれないが、社会的に考えていかなければ、何も前に進んでいかなければならぬ。決して「主婦だから」という言葉に溺れちゃいけない。むしろ、それぞれの家庭、それぞれの人生なりを背負っている「主婦だから」変革の旗手として無限大の可能性があると信じている。  
 私は「職業」としての「主婦」は、もっと適切な呼ばれ方があればいいと思う。  
 (松山市 中田千穂)

七月二一日、高尾道 須町にJR東尾道駅が開業し、快速を除く普通列車が停車する。始発五時三分上り。最終便二三時一八分下り。

五月二四日から 伯方 伯方町で開かれた全国離島交流ゲートボール大会で大三島町役場の越智光子さんは、手話通訳の活躍で光った。

公益法人! 特殊法人! 国民を愚弄するなああああ

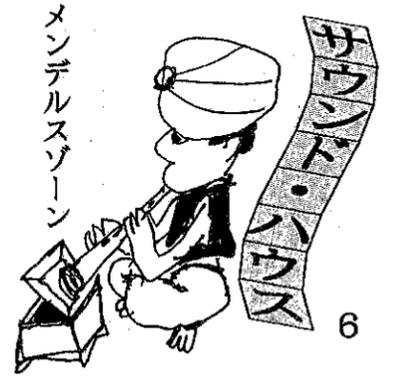
の。今後は景観にも配慮した工法を取り入れ不要と思えるところは県にも申し入れるとのこと。  
 傍聴者の中には他市の議員もいました。弓削町議会の感想は?の質問に「委員会と本会議がミックスしたような内容で聞いていて興味深かった」そうです。  
 弓削町議会議員・平山和昭

## やっと『海の日』

7/20

七月二十日は『海の日』。この弓削島に暮らしている毎日、目の前に海があり、改めて『海の日』といわれてもピンとこないのもたしか。  
 この祝日に関して、私には一つの思い出があります。もう二十年以上も前のこと「海の記念日を祝日にしたいので署名してほしい」とたずねてこられた方がいました。船員さんの奥さんでした。  
 何年か後、息子の親しい友人のお母さんから「あのとき七月二十日がなぜ海の記念日なの?と聞かれたわね」といわれ、「えーっ、あなただったの」と大笑い。  
 私は、明治天皇が横浜に寄港云々というのは調べた記憶はあるのですが、こちらへ引越してまもなくだったものでどなただったか覚えてなかったのです。へんな人だと思つたと告白されてまた大笑い。船員さんのご家族の大変さや楽しさはこの方から教わりました。今はご主人も無事、仕事を終えられ、いつも一緒に生活。というわけでやっと思いが達成された感慨深い祝日なのです。

「子供の日」のことも達のように、この日が「海」にとって精いっぱいよい日であってほしい。あってあたりまえと思ってきた海だが、海に人間がどう向き合えばいいのかを考えると美しい海の毎日のために。(弓削に住んで二十七年の主婦)



尾崎由紀子

「結婚行進曲」でおなじみのこの作曲家。大金持ちの銀行家の息子として育った彼は、学校に通わず、家庭教師のもとで勉強をした。  
 十二歳の時、詩人ゲーテをたずねた時のこと。ゲーテはすっかり彼を気に入って、別れの詩まで贈ってくれたそう。その上、彼のお母さんにこんな手紙を書いている。  
 「近いうち彼を私のところへ来させてください。彼を見てみると、気分がさわやかになりますからね!」  
 メンデルスゾーンは音楽家としては珍しく、大金持ちの家に生まれている。子どものころ、ベルリンですんでいた彼の家には、小さな森ツキの大きな庭園があったという。しかも、その広い庭で開かれる家庭音楽会用に、小さなオーケストラを持っていたというリッチさ。もちろん指揮者は彼自身だった。  
 数々のオペラ、協奏曲、交響曲、カンタータ、ピアノ曲など十六歳までに書き上げたというからフツーじゃない。  
 「真夏の夜の夢」の序曲を書いて認められたのは、なんと十七歳の時。音楽史の上でも一番若い時に傑作を書いたと言われている。そして三十八歳という短い生涯を閉じた。  
 彼と同年?の私は、今月式場で「結婚行進曲」をあるカップルのために捧げる予定になっている。

## 本宅

憂鬱・日本破産 原作・石井こうき 漫画・花岡一 松文館・千円

働く国民がちょっとも充足感を味わえないのはなぜだ? 日本国の会計をわやにしてるのは特殊法人、公益法人、そしてそれらが次々作った系列会社、その数三千社。(これら政府系企業はすべて高級官僚の天下り先でもある) 特殊法人等がどうやって国の財政を食い物にしているのか? 一般民衆がどうしていつまでも貧乏なのか? そのワケやカラクリが解るマンガ本。 豊島コミニテ・センターの状況と似ている。



# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX&  
電話：0897-77-3072



あなたの古里、夢は何色？  
何の形？

碗・碗・碗・碗

**なんと** 大都会は過疎地？  
そのかみ、ふるさとと都会の接点の始まりは東京新橋駅だった。以来、東京は人口増と仕事圏の拡大、再開発をつづけ、ついに世界有数の大都会とはなった。一方、そこに集う人たちの生活圏は、外へ外へと押し出され、いまやその中心部はまた人の生活するところではなくなった。

**新橋** では夜間人口の激減による町の過疎化が進み、中学校の廃校さえも生じるに至る。危機感に迫り立てられた住民は「町おこし」のための方策を模索しているという。

お盆には古里が賑やかだ。  
「ふるさと」というと、田舎

「お盆」というのが通常のイメージだろう。田舎と聞けば、遅れている、古くさい、くらい、貧乏だったらしい、とされ「進」んでいて、「新」しく「華」やかで「銭」が儲かるのが都会生活とされてきた。かくて活力ある若者は、いざ都会へと古里を後にする。

# 愛媛犬

どこを言方ぬましたか？  
家族がイ主むのは？  
友人が居るのは？  
ヒニヘ行つてみたはですか？

# ん

思い出の海  
美しい川  
忘れられない山々  
心に残る草花  
鳥たちの声



## 愛媛県を石鎚山脈から見ると、ほら『愛媛犬』

**人間の絆**  
人間の絆は親子、兄弟姉妹としてはじまる。それは一家を成し、共に寝、共に食べる経験をし、養い合うことを学び「人」となっていく。  
ある人の「ひととなり」は故に「家庭に始まる」ことになる。また、他の「ひととなり」に出会うことで人は殖え社会ができた。

**盆** あるいは正月のような行事を節に、絆をたしかめあう為の、昔は「帰省列車」、いまは「帰省ラッシュ」。空も陸も海も人がひしめき合い互いの絆を手繰り寄せ合う。「ふるさと」には「かたち」がある。「色」がある。

**一つの殻** 一つの殻を破ることが出来た人たちによって、遅れていて、古くさく、貧乏だったらしかったふるさととは、人間にとっては、進歩の源であり、新しいものを生む源であり、豊かさの源であったことを再発見されるようになった。

**いつでも** 山は蒼く、水はあおく、空は碧かったのだが、灰色の、学ばない人たちの影響はさらに大きく、眠らされた人たちの、その時間も余りに長かったので、違って見えていた。だが、いつしかそれが事実となり、山は禿げ、海は濁り、空まで怪しくなったのに気づくのがやや遅れた。でもいまふるさととは目覚めつつある。  
ふるさとの山がはげちよろけ、水が濁り、空が曇っていては「人は生まれぬ」ことを識ったからだ。

**「再発見」** とは「間に合うタイミング」を示す言葉だ。あなたの古里はいまどんな色？なんのかたちですか？

因島おやこ劇場9月例会  
2=クマンが狂言

# とびだせ!乱太郎

9月8日(日) 18:30~  
因島図書館  
コースケ事務所(原作・尼子騒兵衛)

楽しくゆかいな  
狂言だよ

### 双眼鏡

▼どうする? どうする?  
▼本年七月二八日の朝日新聞「いわせてもらおう」欄に次のようなのがあり大笑いした。

▼社会科のテストで「憲法六六条、内閣総理大臣その他の國務大臣は、(一)でなければならぬ」の空白を埋めさせた。ある生徒が(善人)と答えた。発信は埼玉県、◎を上げた五二才▼一番に思ったのは、でもこの先生、結局◎をあげなかったんじゃないかな?▼今日(一五日)の夜空は●印だ。お盆に月がみえぬは寂しくないかい?でもご安心。旧盆には○印のお月さま▼用もないのに月に行けるのは太陽暦のおかげだが、内実は捨てた大陰暦の日常行事▼せっかちに時代を駆けてきてアトラクタ・オリピックではその結果

も出た▼敗戦後五一年、辛い悲しい戦を耐えた人、耐え得なかった人、そして死なされた多くの人々に関しては、一握りの人間共によって殺されたも同然なのに、いまだに反省と責任を「誰にも解るよう」に「明らか」にしない。これでは多くの屍が納得できる「学びの戸口」には決して立てないのではないか?▼学生時代の友、佐藤明良が「子から父へ・死と再生・戦後に生きる者が受け継ぐもの」という本を書いた。何がかくも彼を駆り立てるのか▼各地で熱く燃えている人たちによる「住民投票」が話題ですが、冷やかな「間接民主主義の否定だ」との声もあります。ご用心。この声はローレライの歌声▼暑中、まずはご自愛を。九月定例議会の予定は十二日です(平山)

歯は元気  
歯はいつも歯初まさん 歯初まさん げんきもりもり  
おさまきぶん おさまきぶん げんきのうじんははかいのち  
ハハハハハハ ハハハ

歯は元気  
歯はいつも歯初まさん 歯初まさん げんきもりもり  
おさまきぶん おさまきぶん げんきのうじんははかいのち  
ハハハハハハ ハハハ

こねこ  
こねこが毛糸を  
コロコロコロコロ  
毛糸玉を  
コロコロコロコロ  
ころがすうちにほびけていって  
こねこが毛糸に  
なっちゃったよ

さりんのあかちゃん  
あかちゃんといっても  
色の赤のこじりはない  
うまれたばかりのあかちゃん  
いろいろいるけど  
さりん  
うまれておぐに女とうとする  
たとうとする  
でもおぐこける  
なんどもなんどもころして  
そして大きなさりんになるんだ  
かしてはって大きな  
さりんになりたいよ。

子どもが主宰する音楽教室では、四才から高校生までのレッスン生がやって来る。何を習っているかときくとまず、「ピアノ」を習っている生徒たちは言うだろう。果たして、楽器を習うとはいったいどういうことなんだろう。それは、心をつくることから始める。

うたう心。きく心。楽器を大切にすること。自分が楽器を奏でることに情熱をかけるころ。楽しいな、と感じる心。人に聞いてもらえる楽しさ。

テクニクはそれからだ。一曲の楽譜があつてそれを演奏するには、必要な力量と訓練を要する。必要な力とは読譜力、リズム感、理解力、フィーリングなど。

小、中学生は、いまはやり

「歌をつくる」

サウンド・ハウス

7

くじら  
くじらほうみか たいすき  
うみを ふなぶかつかさ くじら  
しをふいて ふんすいみた い あわ

のポピュラーソングを何度も聴いているので、そのたぐいの歌ものを弾かせるとアツという間に完成させる。好きな歌手に対する情熱がそうさせるのだ。

いつもはマンツーマンで指導にあたっているが、ここ二年ほど月に一度の割合でグループ指導をする

「歌をつくる」

一つを試みとして「歌をつくってみよう」と提案した。すると子供たちの反応は、「どうやって?」

こうやってこうやって、とノウハウを細かく説明すると彼、彼女たちは、おもしろい詩を作って、曲もつけた。すぐやってのけるところが子供たちのすごいところだ。

尾崎由紀子

## 今、話題の映画が因島で観られます

映画館を出る時  
あなたはきっと、  
ステップを踏んで  
あの大ヒット作「シコふんじやった」  
の周防正行監督作品

出演・役所広司 草刈民代  
竹中直人 渡辺えり子  
柄本明 清水美砂

# 「映画」 Shall we ダンス?

【映画】シャルウィダンス?

8月24日(土)

2回の  
上映です! ①14:00~  
②19:00~

因島市民会館大ホール

■主催/シャル・ウィ・ダンスを観る会  
鑑賞券・問合せ先/因島おやこ劇場 (08452-2-4166)

# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 FAX &  
電話: 0897-77-3072

### 写真の説明

前列中央の男性が  
帽子の男性が  
姜在彦氏。福山  
10/6朝、福山  
港にて。

## 朝鮮通信使の足跡を訪ねて

### 弓削丸

地元だから当然私も参加するだろうと思っていたフシがある。が、ちょうど甥の結婚式と重なっていたのでまったく関心を持たなかったのが事実だ。

さて彼女が言うには、生名村在住の村上貢氏は、商船の名譽教授でかつ岡山大学の現役の教授でもある。

ある。本年七月四日付けの朝日新聞・東京版夕刊に『写真に納まった最初の日本人』として紹介された幕末の漂流漁民たちの中に、因島は島の浦の亀蔵、瀬戸田の仙八、岩城の民蔵がいた話も聞ける筈だ。しかし、大切な甥の結婚式ではどうしようもないと、つくづく我身は一つをかみしめたものだ。

未練たらしく妻に水を向けてみたのが幸いだった。意外にも行ってみようという。締め切りは過ぎていくかもしれない。すぐ問い合わせしてみると、これも意外にもまだ「空き」がありなんとかなるという。出港二日前のことである。どうも私たちはこの世渡りが多すぎる。普段ほんやりしている証拠だろう。申し込みを済ませパンフレットを見て驚いた。講師の一

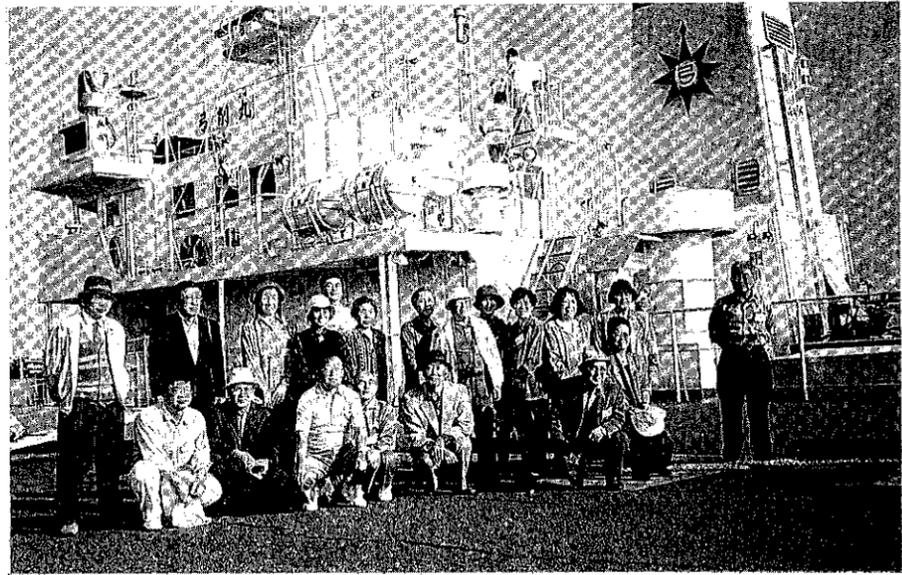
人に姜在彦(カンジェオン)氏の名があるではないか。多分、藤森さんも姜氏がお目当てで、そのことを何度も言ったのだと思う。だが初めから駄目と決めていた耳には筒抜けだったに違いない。

さきほど亡くなった作家の司馬遼太郎は『街道を行く』シリーズのうち『耽羅紀行』の中で姜在彦(きょうざいぜん)氏にふれ、海遊録の訳者としてのみでなく、大変魅力的な人物として描いていた。もとよりその警咳に接する機会が我身にあるはずもないが関心を持っていった。

目の前にチャンスがある。かわいい甥にはすまないが君たちははっとしても幸せになるんだ。俺でなくても構うまい。こちらのほうは二度と無い前髪だ。というわけで急きよ妻と役割交代して勇躍練習船弓削丸に乗り込んだのであった。

洋上研修の有り様については別の機会にたくとして、我が身とて残りは後から数えたほうが早い年齢になってみれば、何を優先するかについて日頃腹をくくっておく必要があるとつくづく思ったことである。

満ち足りた、中身の濃い洋上講座であったこと言うまでもない。



弓削商船高専主催の平成8年度公開講座『第9回洋上講座』(十月五、六日)に参加することになったのはちょっとしたいきさつがある。弓削通信五二号(平成八年六月号)に掲載した藤森絹江さんの「海賊追っかけ」という記事を覚えておられるだろうか。彼女は古果の神戸に帰ってしまふことになった。読書会をつうじて師弟かつ友人になった私は海賊を追っかけてきた彼女からその後の成果などを聞いていたので、無謀にも「おっかけ」の続編をお願いしていたのだった。願いは叶うことになった。ただし残念な別れを仲立ちとして。

今回の洋上講座については何かで見たのだが思い出せない。ただ彼女からは「行くのだ」とは聞かされていた。

## 海賊おっかけ

(その2)

藤森 きぬえ

五月の終わり私は幸運にも周防大島に行く機会を得た。そこは、かの村上武吉が秀吉による海賊禁止令のあと、転々と居場所を替え、結局は終焉の地となったところである。彼は能島の景色によく似た小泊の沖に、わずかの船を浮べ昔をしのんだという。そこに行ってみよう。お墓もあるようだということであった。調べるうち周防大島は有名な民族学者、宮本常一の生まれた所で、郷土史研究会もあるように聞いた。

民宿「鯛の里」を予約する頃から、オーナーの松本さんは若い人ながら熱心な何でも知りたがりやの行動力のある人ということが分かった。が、しかし海賊の大将の墓は知らないということであった。「さがしましょう。来てください」

もう一人 わたしには、強い味方が居て、それは周防大島が故郷である尾玉さんなのだ。だが島には友達もたくさんいるけど海賊の話なんてし

たこともない、という。一五五四年、敵島の合戦があり、瀬戸内の海賊は毛利に与したほうが生き残った。この頃から武吉は能島、因島、来島の総大将として制海権をもったと思われる。

信長の家来として中国地方の統一を目指していた秀吉は村上武吉に何度も誘いをかけるが、領土に欲のない実力者は動かない。しかし安芸八ヶ国を治めていた毛利を傘下におさめた秀吉はのちに「能島崩れ」と呼ばれる、島をまるごと焼き尽くす作戦を実行して武吉を追い落とす。そして竹原、三原、養島、名島、大津郡と、小早川隆景や息子たちにかくまわれながらの武吉の晩年が始まるのだ。

とうとう海の総大将だった武吉は秀吉から下関から上に住むことを禁止され、周防大島の東和・和田港に来た。一族わずか一六〇人であったとか。それまでには武吉のふたりの息子は毛利の家来として朝鮮に出兵、七年を彼の地で

## 周防大島(屋代島)の巻



戦っている。その後、長男元吉は伊予三津浜の戦いで討ち死にし、武吉の許に六歳の遺児が残された。

次男の景親は小早川隆景率いる星州城の戦いで左腕に未だ刀傷が残る身であったが更に左顎にも矢を受け、崩おれた寺の救護所で働いていた朝鮮の女との運命的な出会いをする。竹原の城から大坂城に入質として連れていかれた妻と三歳の息子の面影を思い出させるような女捕虜の献身に彼はこの娘を日本に連れて帰る決心をした。

私の周防大島の墓探しはこの景親の女「如薫(きん)」が入っている。

関ヶ原の戦いは小早川秀秋の裏切りによって大阪側は負けた。毛利は領地の殆どを失った。武吉が能島を離れて一

五年。七九歳。三田尻に御船手組が置かれ、景親はその奉行の一人となる。元吉の遺児はまだ一〇歳だった。

夢の中で彼は嵐に揺れる小早舟を操って、荒れ狂う舟折瀬戸に進んでいった。能島が目の前である。「おとうさましっかりなさって」如薫の声がする。「おう、おまえか。もうすぐだ。しっかりつかまってる」。「はい」武吉の手を握ると彼は安心したように微笑んだ。「おとうさまのお好きな私の国のあの守り歌を歌いますからね。外の嵐ももうすぐ過ぎる頃ですわ」

- おね ねね
- チャジャン ねね
- おろよ
- チャジャンゲヤ
- おろよ
- ウリアギチャルト
- チャンダ
- わんたき
- もんもんゲヤ
- チッチマラ
- コッコ
- ダット
- ウジマラ
- おろよ
- ウリアギチャルト
- チャンダ
- ねね
- チャジャン
- チャジャン
- おろよ
- チャジャンゲヤ



# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
士生318-2 FAX&  
電話:0897-77-3072

思いを他の人に伝えることの難しさはよく体験することです。やや人生論めきますがそのことについて。

人という動物のやっかいさは相手の立場に立ってあれこれ考えることができるところにあるのではないかと。

この能力は結構なことのようですが、相手の立場に立つというのは、別の見方をすれば、ものごとを素直に受け取らない事をも含んでのことでした。

俗に「鯛の頭も信心から」とか言います。鯛の頭がありがたがるに値するものかどうかは、ひとえにそれに対する人の心の持ち次第。ではあ

○十月三十一日夜、因島のまちづくりネットワークである『あすか』主管による地球環境セミナーが参予文化情報センターで開かれた。講師は『地球村』代表 高木善之氏。受講料五百円也で因島の1%の人が受講した。

## オゾン層の破壊とフロソ

地球環境の破壊の実体は、日本で知られているよりはるかに深刻です。たとえば日本では昼間に赤ちゃんを日光浴させたり、子どもを裸ん坊教育したり、お年よりは日向ぼっこをしたりしていますが、すでに先進国ではそのような

りますが「鯛の頭」という存在はそれ自体で有用なモノであるのも確かな事です。

いろいろな人がいろいろな形で発信する考えや行動を、誰にとつて、どう有用であるかを考えることは「いまの自分」について考えることでもあるのではないのでしょうか。

森に踏み込めば山は見えず山を眺める位置に居ては、その実体に触れたい。そうした「足らず」を補うのが「人の語りを聞く」という行為。

以下は、最近聞いた人の話の断片です。  
知ってるだけでは何んにも変わらぬ、終に刺した「鯛の頭」のようなものですが、

ことを奨励している国はありません。オゾン層破壊によって有害紫外線が強くなり、皮膚ガン、白内障などが増加し直射日光を浴びないよう呼びかけているからです。  
皮膚ガンの恐ろしさは皮膚ガンそのもので死亡するよりもガン細胞の転移による肺ガン、肝臓ガンなどでの死亡に

## 9月定例議会 2 見聞記 11 議会

平成8年9月定例会での出  
来事で10月号見聞記に報告  
できなかった事柄を2~3。

立てた。「まさか」の事態なので議場はしーんとしてしまった。私の言い分はこうだ。「理事者がこの人は適任と判断しても、あらかじめ我々に判断材料がなければ同意しようがない。本町のように案件が当日手渡されるようではなおさらである。せめて本人の意欲や抱負が知りたい。質疑を省くやりかたは、その意味で正しいとは思えない」  
狭い地域だからしりの残らないようにと考えすぎると人は語れなくなり、文化は沈潜する。次回からはなんらかの方法を考えると言うことなのでこの案件には賛成した。

政府に対する意見書二件を提出することを了承した。

- 第九次治水事業五カ年計画における投資規模の確保に関する意見書の概要は次の如し。
- 平成九年度を初年度とする第九次治水事業五カ年計画の計画額の満額確保と、九年度治水事業の確保に配慮を。
- 道路関係予算の確保及び道

# いわしいわしていわしのかしら

あります。

オゾン層破壊はフロソガスによって引き起こされます。現在、オゾン層破壊はフロソを大量使用した先進国(北半球中緯度地域)上空が著しく、日本上空はすでに平均10%減少しています。

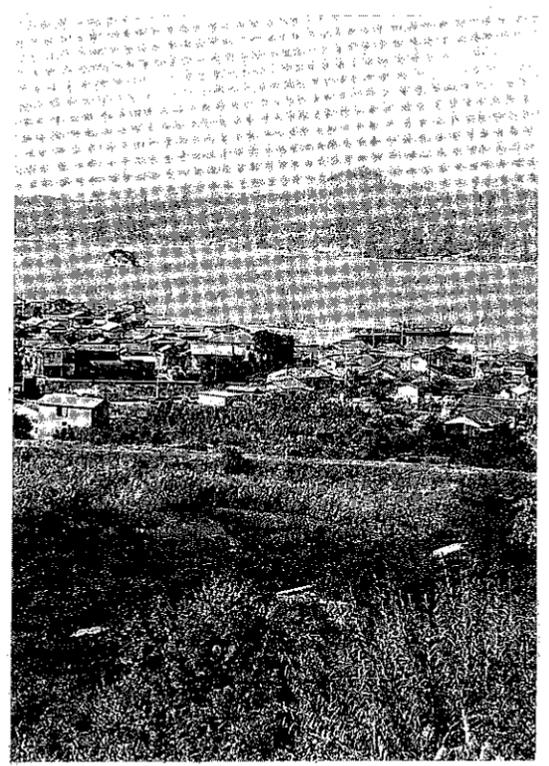
紫外線は波長によってA、B、Cの3種あり、紫外線Bは遺伝子(DNA)を破壊し農作物の減少やプランクトンの減少を引き起こします。オゾン層濃度が1%減少すれば、紫外線Bが2%増加、遺伝子は3~6%損傷を受けます。

フロソはスプレーや冷凍機やハイテク工場ばかりでなく、梱包材などに使われる、発泡ウレタン、あの小さな泡の一つ一つにもフロソガスが詰まっています。燃せばガスが大気中に放出されます。

両蛙は結構居るのにトノサマ蛙を見なくなると全国で聞きます。実験によると直射日光のもとでの卵の孵化率は約50%だそうです。

フロソガスがオゾン層に到達するのに十五年以上かかり現在オゾン層をせつせと破壊しているのは、十五年以上前に放出された、これまで製造したフロソの10%ぶんです。残り80%は、いまゆっくり上昇中。

発泡ウレタン、発泡スチロ



久司浦。手前が「鯨池プールパーク」予定地。

路特別財源堅持に関する意見書の概要は次の如し。

○九年度予算編成にあたり道路整備予算の大幅な拡大確保を図ること。  
○ガソリン税、軽油取引税、自動車取得税等の現行税率の堅持と一般財源の投入を大幅に拡大し、地方の道路整備財源の充実強化を要請する。  
以上、議長名で。

「ふるさと景観整備事業」として久司浦地区にある池を埋め「鯨池プールパーク」として活用しようとの計画を了承しました。  
公園に関しては足腰の不自由な人にも楽に利用できるよ

ール、プラスチック塩化ビニールなどは燃やすと猛毒ダイオキシンを発生します。  
日本では「燃えるゴミは燃し、燃えないゴミは埋める」が当たり前ですが、ヨーロッパでは「ゴミを燃すこと」が「イオキシンの発生」と考えられ、違反には「二万五千ドルの罰金。日本は?」  
「ただ」。  
ゴミ消却場はアメリカ百五十二、ドイツ四十九、日本千八百四十カ所あります。

## 各国の食料自給率

日本以外の先進国ではすべて自給できています。日本は三十%。これは中国、インドロシア、いえアフリカや東南アジアよりも低い数字です。

エネルギーの自給率は90%です。世界の石油の採掘寿命は四十二年、天然ガスは六十二年、石炭は二百二十九年。

これらの数字は何を意味しているかお分かりですね。いよいよとなったら誰か食料を、エネルギー源を、私たちに回してくれるでしょうか? ほんの百五十年前まで世界で最も高い文化水準の完全自給自足社会を実現していた日本が、世界で最も危うい国になってしまいました。これが戦後五十年、日本の政治経済が招いた結果です。

うな配慮を要望しました。  
後日、地区の人の話によると、この池はあぶないため埋めることを要望していたが、埋め立て用土の不足などの理由で延びていたもの。今なら土があるということで行行に移されることとなった。地区の人たちの要望を容れ、小動物等の生息にも叶うような親水部分を残す設計になるという。素晴らしいことです。公園づくりに住民が参加するケースとして注目に値し、期待されます。久司浦地区の人にはよき先例となるよう頑張ってくださいと思います。  
(町会議員 平山和昭・記)



# 弓削通信

発行者・平山和昭  
愛媛県越智郡弓削町  
七生318-2 FAX&  
電話：0897-77-3072

〔朝鮮船入津之図〕  
下蒲刈町発行資料より

## 朝鮮通信使の足跡を訪ねて(2)

弓削通信五六号(九六年一〇月)に掲載した弓削商船高専主催の公開洋上講座「朝鮮通信使の足跡を訪ねて」の記事に関して、もっと内容が良くわかるように書け、との指摘が何人かからあった。

大切な読者のご指摘には応えたいのはやまやまだが、含まれる情報量の多さと、質の高さを考えると「あなた、それは簡単にいけませんよ」。「百聞は一見に如かず」とはよく言いました。次の機会にはぜひ多数のご参加をお勧めする。絶対損はない。

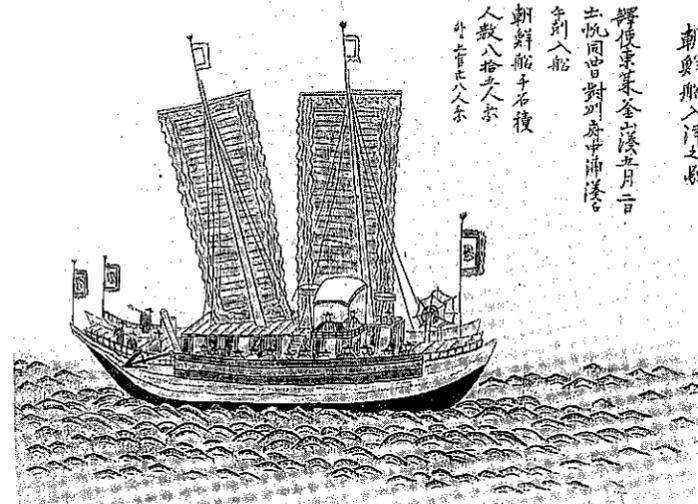
そうはいっても、それでは愛想が無さ過ぎるので大体のコースと感じたことなどを少々記しておきたい。

### コース

弓削から、そのかみ朝鮮通信使の一行が瀬戸内海を通過したさい休息したり潮待ちした場所のうち、下蒲刈島と鞆の浦を訪ねるコース。

まず下蒲刈島へ。下蒲刈町が町おこしの一環として建設した「御馳走一番館」を見学した。そのあと通信使が通過した海路を辿り、鞆の浦沖を通過し福山港に着く。船中泊。

翌日は陸路で鞆の浦へ向うき、姜先生の説明を枝折に史跡見学、午後一時ふたたび船上の人々となり帰路につく。心残りなのは、海路を辿るとはいえ、その間教室での講義が続いたので外の風景とは没交渉だったこと。風に触れることに関しては今後の課題だろう。



朝鮮船入津之図  
釋使東來全図後  
去帆回曾對列舟中津港  
各列八船  
朝鮮船名後  
人数八拾五人  
舟名大久保

## 交流と観光 通信使も泊まった港町の町おこし

### 御馳走一番館

鎖国を国策とした江戸時代とはいえ全く外国と往き来しなかつた訳ではない。正式な幾つかの出窓はあったのだ。長崎のオランダ商館は有名だが、その他に琉球を通じての中国コース、対馬を通じての朝鮮コース、松前を通じての中国コースなど。貨幣経済の尖兵となった人々にとっては蟻の一穴の如き小窓でも充分その意味はあつたらう。それらの人々が江戸への往来に瀬戸内海を通過するとき寄港したのが、下蒲刈島であり、鞆の浦であつた。

とくに朝鮮通信使の来日にあつたのは、藩の玄関口でもあるこの地における歓待は、「安芸の蒲刈御馳走一番」(御馳走II食を含む接待全体を指すそうだ)と言わしめた程のものであつたという。朝鮮との善隣友好の証でも

### 鞆の浦

ここは余りにも有名なので特に紹介することもないだろうが、筆者にとっては小学校低学年の頃、夜、近所の漁師の舟に乗りあわせ、母と鞆の祇園さんの火祭りを見に行つて以来の四十数年ぶり。母との数少ない思い出の場所でもあり期待感があつた。昼間は初めてにしては既視感があり怪しんだが、多分その後獲得した知識や、どこかで似た場所を体験しているのだろう。



朝鮮通信使資料館  
御馳走一番館  
装束(中)(右)(左)  
衣使使官  
使使使官  
正副従事

あつたその様子と意味を見直し、両国の理解と交流を深める糧にしたいと、日本海を経て朝鮮文化の影響を受けていたであろう富山県砺波地方の代表的商家造り「有川邸」を移築し整備したのがこの「御馳走一番館」なのである。

また平成七年には朝鮮通信使が乗って来た船も、日韓両国の協力のもと、その復元模様が完成し展示されている。町理事者の並ならぬ見識と実行力が伺える。年中無休。いまは町職員が交代で受付等にあたっている。

展示内容はたいへん良くできていて、豪華な調度や数多くの料理の復元をはじめ、当時の豪商の雰囲気もちょっぴり味わえる。

一度はおいで、ドコソコ、二度とは行くまいドコソコとは面白くない観光地をからかう言葉だが「安芸の御馳走一番館」は二度も三度も行きたくなるどころだ。

からの眺めは一七二一年の朝鮮通信使・李邦彦から「日東第一形勝」と絶賛され記念の石碑が在る。一七四八年、洪景海は「対潮楼」の書を残しこれも立派な扁額が残っている。たまたま実に天気晴朗だったので虫干しを兼ねて秘蔵の天皇や将軍、藩主などの書き付けも拝見できた。客殿の雨戸を明け放つての住職の説明は朗々。みんながひとときお殿様の気分になったのであつた。

本堂も客殿も朽ちてぼろぼろのこの寺については、説明役の姜在彦教授も国の史跡の防災、保存方法のありように強い危惧の念を漏らした。実際、他の寺々は結構手入れがされているのと対照的であり理解に苦しむところだ。

この地は近年、観光客をもっと増やそうと、浦の一部を埋めて駐車場にする計画を立てて物笑いの種になった。海岸通りは観光客のマナーの悪さも手伝って最高に乱雑で汚い。諸施設も場当たりりでデータラメで二度とは行きたくない。この有り様を見て短絡的に駐車場の少ない故だと思いたがるのは想像に難くないが実は違うのだ、と思う。真の原因は別ところにある。

「対潮楼」の無様な保存状態がそれを物語っていないか? ありていに言えば、おのれの文化に対する見識の低さ、というよりむしろ文明人のおごりでも言おうか。民衆レベルと行政レベルとを問わずそれは在る。(わが弓削町でも然り)

闇雲に利益追求に走る人々の「私権」に配慮するあまり日東第一の景勝を台無しにする動きを見逃し、あるいは助長し、あまつさえその大元を食い潰そうと言うのだから病根は深い。それを日東第一の歴史学者をして嘆かせるの図では余りにも哀しい。

### お尋ねします

行政改革(行革)、地方分権は第2次橋本内閣の2枚看板です。「木戸銭返せ!」と言うことのないようにして欲しいものです。

弓削町議会の本年の国会議員陳情も「行革」と「財政面その他での地方切り捨てにならない地方分権の実現」を強く求めるものでした。(議員平山は都合で不参加だったので陳情の報告は出来ませんが、参考のための日程予定表は裏面に載せます) 地方分権が現実のものにな

### ハガキを切り離し切手をはらずにお出ください

るには、地方自治体が夫々独自の政治をやれなくてはなりません。住民、議会、役所の職員、首長等が忌憚なく意見をだしあえる正しい形の協力関係のものでなくては、成るものも成らないのが道理です。本号では分権の受け皿である地方自治体の議会と議員、(弓削町、あるいは町外)についてアンケート調査を試みます。結果は公表します。ご協力をお願いいたします。



### 弓削町 議会に関するアンケート

該当する答えに○印をつけてください  
(町外の方はその地域の議会について)

- 1、 議会は本来の役割を果たしていますか
  - a 充分果たしていると思う
  - b あまり果たしていないと思う
  - c ほとんど果たしていないと思う
- 2、 議員が特に活躍して欲しいと思う場合は
  - a 政策の立案・決定過程で
  - b 実行・監視で
  - c その他( )で
- 3、 女性議員について
  - a 絶対いなければ駄目だ
  - b いたほうがいい
  - c いなくても問題ない
- 4、 議会(議院)の動向を知る手段としては
  - a CATV、町広報誌が適当と思う
  - b 議員が個別にするのが適当と思う
  - c 議会発行の議会報が適当と思う
- 5、 行政に関わる問題を抱えた時、あなたは
  - a 部落長(区長)のそこへ相談に行く
  - b 役場へ直接相談に行く
  - c 議員のところへ相談に行く
- 6、 あなたの住所は 町内 町外  
 世代は 代 男 女

7 9 4 2 5

(受取人)

愛媛県越智郡弓削町土生

318-2

弓削通信 平山和昭 行

料金受取人私

引届 認

2

差出有効期間  
平成9年1月  
31日まで

郵便切手はいりません。

ご意見あれば何でもお書きください

平成8年・国会議員  
陳情行程表(11月26日  
~11月28日)

26日 弓削→三原→広  
島空港→羽田空港→浅  
草・昼食・→議員会館  
・陳情・村上、越智、  
野間、各議員→ホテル  
ニューオータニ・会食  
国会議員同席・同ホテルに泊。

27日 ホテル→御殿場  
IC→山中湖→河口湖  
・昼食・→上九一色村  
→富士IC→御殿場IC  
→箱根小涌園本館・  
会食・一泊。

28日 旅館→十国峠→  
熱海駅→新幹線→三原  
→弓削帰着。

12月18日(水)  
定例議会  
午前9時からです

因島おやこ劇場 音楽劇  
「トランプランドの  
動物たち」  
演劇集団 遊玄社

1997. 2月11日(祝) 因島市民会館大ホール  
いつでも入会できます。  
来年も楽しい企画がいっぱい!  
因島おやこ劇場 ☎08452(2)4166

ゆかいな8人組がアフリカの  
打楽器を陽気にたたきなが  
ら歌とおしゃべりで演じる  
イメテコ話のオムニバス!!  
観客参加で劇が進行する。  
●ライオンと?  
●クサギとカメ  
●オオカミと羊羹の少年  
●お父さんと二人の娘 ●アリとキリギリス

# 海賊おっかけ

(その4) 藤森 きぬえ

景親の墓は、住職の説明で  
すぐに解った。私ちだけではとうてい特定  
できなかったと思う。

一段高いところ中央にこれ  
も宝篋印塔の立派な墓。みな  
で十八の墓石があった。形も  
大きさも様々である。「あの  
お、朝鮮から連れて帰った方  
のお墓はどれでしょうか?」  
ちょっと下のくさむらさをさ  
して住職は言った。「形がち  
がうですやろ。あれです。自  
分の国の墓にしてほしいとい  
われたとか」

景親は彼女の遺言をまもっ  
たのか? いや、二人の間に  
元信という息子がいたはず。  
私は俄勉強を反すうした。  
頭の部分が三角になった可  
愛い墓だった。近寄って手の  
ひらを当てた。宮窪の資料館  
で見た華やかな朝鮮の衣装を  
まとった肖像画が目に見えん  
だ。

それまで日本にはなかった  
豆腐をつくって老いた武吉に  
食べさせるお話にしよう。蜂  
を飼って蜂蜜を採ることもあ  
るとき捕虜として連れてきた  
人々が伝えたそうさ。

海賊大将村上武吉、蜂蜜を  
なめる。

「私が調べた墓の見取り図と  
戒名をお送りしましょう」住  
職が言った。

丁寧につづつ墓に線香  
を手向け拝んでいる児玉さん  
の姿に、住職もそんな約束ま  
でしてくれたのだった。男た  
ちは大型カメラを振りまわし



ている。私は景親さまと如薫  
ヨシミに少しずつお酒をかけ  
た。  
「はい、藤森さんお気に入り  
の墓のままで記念撮影採りま  
すよ」  
さて次は武吉が舟で合戦の  
訓練をしたという小泊港へ。  
私にはどの方向へ走っている  
のか良く解からない。和田か  
ら島を縦断する形で南側にで  
るようだ。小泊という名の通  
り湾に囲まれた、波もせずか  
のところだろうか。海の形や  
潮の流れを見ることにかけて  
は海賊なんでも、えらんだ  
必然があったらう。なんて思  
いながらちいさい窓からキョ  
ロキョロ外を覗く。能島と似  
てるかな……。海と島は  
四百年たった今も位置は変わ

## あった、あった! 如薫の墓

ヨーファン

らない。神戸みたいに埋め立  
てしないもの……。武吉  
岬にたつて海をみた。武吉  
の望郷の思いだけが胸に迫っ  
て私はひそかに涙した。  
「藤森さん、もういい?」松  
本さんに声を掛けられてわれ  
にかえった。  
大島の村上家には武吉の次  
男景親の「和代村家」と、  
長男元吉の「屋代村家」と  
があるそうさ。毛利からそれ  
ぞれ知行を与えられ家を立  
た。  
屋代ダムの方向に小川沿い  
登っていくと白壁の寺が見え  
る。それが「屋代村家」の  
菩提寺禅宗の竜心寺である。  
鬼瓦に村上家独特の笹竜胆の  
紋がある立派な寺であった。  
お寺の裏の墓地に入ると高さ  
二米を越すと思われる墓石が  
ずらりと並んで、私たちを圧  
倒した。「さすが村上家!」  
今までみてきた物語めいた墓  
とは何と違う。真中の一  
段と迫力のある自然石が元吉  
の墓である由。両脇に歴代の  
海賊の末裔たちが揃って眠る  
墓の列。  
後ろに回って墓碑銘を読も  
うとしたが、長い年月のそれ  
は定かでない。二十七基の大  
きな墓は、瀬戸内海を眺と度  
胸で征服し栄華をきわめた男  
たちにふさわしいと思った。

(おわり)

追記・本文中の「如薫」の  
ハンブルによる読み方「ヨ  
ファン」は、弓削船高専主催  
の洋上講座でお目にかかった  
姜在彦教授にご教授いただいた。  
幸いであつた。墓石には  
戒名として「風蘭」の文字が  
みえる。



個人経営  
舞台裏

音楽教室経営と一口に言っ  
ても実は、その運営状態はな  
かなか厳しいものがある。楽  
器の購入には、一台が数百万  
円かかるし、電子楽器だと、  
次のモデルチェンジまでわず  
か数年しか手元におけない。  
二、三十人の生徒数だけでは  
赤字となってしまう。  
しかし、ピアノ一台、クラ  
シック一辺倒、そしてバイエ  
ルあたりの時代遅れの教材を  
使って指導するくらいのこと  
ならいくばくかの収益を上げ  
ることが出来るだろう。  
この手の「町のピアノの先  
生」は、その辺にごろごろい  
らっしゃるだろう。  
趣味でピアノを習うならそ  
れで十分だと思う。あえて、  
一回のレッスン料が三万円の  
先生につく必要はない。  
ついこの前、小学校一年生  
の女子生徒からこんな話をき  
いた。  
「わたしね、ほんとうはピ  
アノなんてね、ならおうって  
気はなかったのよ。つい口が  
すべっちゃって……。」  
それを聞いて私は、笑って  
しまった。  
この子を無理やり音楽好き  
にさせようとかいう気持ちは  
私には無い。しかし、事始め  
の動機とはこんなものであ  
ってかまわないと思ってる。  
あとはどんなものに出会わ  
せるか、それが肝心。  
そうはいっても実際には、ピ  
アノという楽器と相性が合わ  
ない子どももいる。そういう  
子は無理に習わせると精神に  
支障をきたすことがある。  
その子に楽器がむかない場  
合は、やめられるものならや  
めておいたほうが良いと、私  
は判断している。  
こういうことをはっきり言  
うから経営困難に陥りそうな  
わけで……。  
(サウンドハウス・おわり)  
尾崎由紀子

### 双眼鏡

▼『弓削通信』は因島  
図書館新聞架の末席を  
汚しています★豊かさ  
と忙しさは同義語とい  
う人もいます♥始めれば終わ  
りあり。尾崎さんには1年間  
ご苦勞様◆通信1月は休刊で  
す☆2月からは「危ない」コ  
ラムが登場します。(平山)